

表1

## 河川及び排水路水質調査結果表

(単位 mg/l)

河川名	採水地点	河川の環境基準BOD	採水日(平成17年)												
			1/12	2/9	3/1	4/19	5/10	6/1	7/5	8/3	9/13	10/4	11/8	12/12	
肝属川水系	肝属川	5.0	①大久保橋(上祓川)	0.8	1.6	1.3	0.9	1.2	2.8	0.8	1.2	2.2	3.9	0.9	4.7
			②樋渡橋(王子)	3.1	5.6	5.0	4.0	1.5	3.3	1.6	1.7	2.5	3.9	4.6	4.9
			③王子橋(王子)	2.4	6.5	4.3	3.3	1.9	5.1	4.9	1.3	2.5	5.0	4.7	5.0
			④山中橋(打馬1)	2.7	6.9	2.9	2.5	2.8	2.2	6.3	1.0	1.0	1.9	4.0	1.8
			⑤役所ノ下橋(川東)	6.0	12	4.7	3.4	2.7	4.1	2.5	2.0	3.7	4.3	2.9	10
			⑥河原田橋(川西)	2.3	6.8	3.0	5.5	1.9	2.6	3.1	1.0	1.2	1.5	2.2	2.2
			⑦馬込橋(吾平町下名)	2.9	4.4	3.4	3.6	2.6	4.4	3.4	1.7	2.9	5.3	4.7	11
	大始良川	3.0	⑧西南橋(池園)	2.7	2.7	1.3	1.6	2.1	2.7	1.4	1.0	2.4	4.0	6.2*	12*
			⑨永野田橋(永野田)	3.1	2.0	2.9	3.6	2.4	4.6	2.1	1.9	2.7	5.1	7.1	10
	下谷川	5.0	⑩小屋敷橋(新生)	6.4	7.2	6.9	5.4	3.6	5.8	3.4	3.4	3.5	7.6	5.7	7.9
⑪田崎橋(新栄)			3.0	8.0	2.3	1.6	1.2	1.5	1.6	0.6	2.6	1.5	1.1	1.6	
串良川	2.0	⑫谷田橋(下高隈)	1.0	0.7	3.4	1.4	1.6	4.4	1.3	1.5	2.1	3.6	1.1	4.2	
		⑬串良橋(串良町岡崎)	1.4	1.2	0.9	1.9	1.1	1.2	1.0	0.9	0.8	0.7	0.5未満	0.5未満	
		⑭堅田橋(串良町岡崎)	1.2	2.0	1.2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
始良川	3.0	⑮始良橋(吾平町麓)	0.8	1.3	1.1	0.9	0.9	0.8	1.5	0.6	0.5未満	0.5未満	2.1	1.0	
		⑯第一新里橋(白水)	0.8	1.4	0.6	0.9	1.4	3.2	0.6	0.8	2.2	3.5	0.7	3.9	
高須川	2.0	⑰岡留橋(野里)	0.9	1.3	1.2	1.3	1.5	3.5	1.1	0.5未満	2.6	3.9	1.4	5.4	
		⑱2号排水路(下祓川)	170	39	90	310	160	61	180	77	70	57	15	170	
排水路	※排水路の環境基準は設定されていません	⑲3号排水路 ※長谷橋(上祓川)	130	91	73	130	34	57	45	76	10	38	27	130	
		⑳新川第9樋管(新川)	—	—	—	5.0	3.0	4.0	3.0	4.0	3.0	8.0	3.0	5.0	
		㉑田崎第4樋管(田崎)	25	170	9.0	9.0	6.0	7.0	11	14	38	8.0	9.0	11	
		㉒4号排水路(新川)	31	140	43	22	27	27	12	22	14	55	19	22	
		㉓5号排水路(川東)	22	33	18	26	13	21	23	9.0	4.0	10	9.0	180	

・採水地点⑤、⑦、⑫、⑬、⑭、⑮は国土交通省大隅河川国道事務所の測定結果、それ以外は鹿屋市の測定結果です。なお、肝属川全体の水質は、国土交通省大隅河川国道事務所が測定する朝日橋(鹿屋市/現在上流を工事中)、河原田橋(鹿屋市)、俣瀬橋(東串良町)、第二有明橋(肝付町)の4つの環境基準点の水質平均で算出されます。

・※印の付いている月は、事業所排水の影響により西南橋下流の中原下橋で採水しています。



2月17日に実施された肝属川清掃

### あなたにもできる! 水質改善への取り組み

- ①使用済み油を「流し」から流さないようにしましょう。
- ②水切りネット等を使って残飯などを流さないようにしましょう。
- ③油や食べ物で汚れた鍋や食器はふき取ってから洗いましょう。
- ④洗剤は正しく計って使いましょう。
- ⑤米のとぎ汁は植木の水などに利用しましょう。
- ⑥公共下水道や合併処理浄化槽を利用しましょう。

### 身近なことから始めてみよう

ふん尿の多くが農地還元、素掘り(解消済み)等で処理されてきたことなどが地下水に影響を及ぼしていると考えられます。

平成14年に国の水環境改善緊急行動計画(清流ルネッサンスⅡ)の対象河川に肝属川が選定されたことから、市民と行政等で構成する肝属川清流ルネッサンスⅡ地域協議会を設置し、平成17年に肝属川水環境改善緊急行動計画を策定しました。

現在、この計画に基づき、平成27年度までに肝属川の水質改善を行うことを目標に、市民と行政が共に取り組みを行っています。

この水質改善への取り組みの一つとして、市では、家庭から出る廃食用油のリサイクルを促進するため、市内19か所に廃食用油回収ポストを設置して家庭から出る使用済み油を回収し、回収した油を使った廃食用油石けんづくりを行っています。

また、環境問題についての知識と理解を深めてもらうため、小中学校や町内会などの団体を対象に、肝属川の水質問題を中心とした環境出前講座なども



簡単にできる廃食用油石けんづくりなども行っている環境出前講座

行っています。どなたでも受講することができ、お気軽にお問い合わせください。このほか、河川や排水路の状況を監視するため、市内20か所に環境監視員を配置しています。水質を改善するためには、みんなで取り組み、そして継続していくことが大切です。まずは、身の回りを見直してみ、できることからかまいません。みんなで力を合わせて、水質改善に取り組みましょう。

### 【問い合わせ】環境政策課

☎0994-31-1156

# みんなで続けよう 水質改善への取り組み

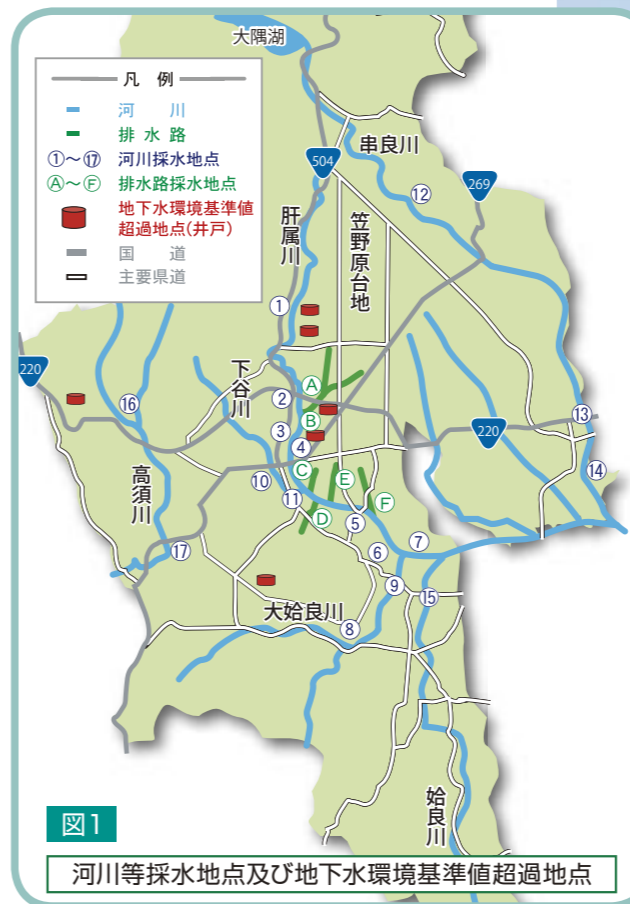


図1 河川等採水地点及び地下水環境基準値超過地点

平成17年の市内を流れる河川や排水路、地下水の水質調査結果がまとまりました。

これまで、様々な水質改善への取り組みが行われ、昔と比べると改善されてきていますが、今後も市民全員による心掛けと気配りで、きれいな水環境を取り戻すための取り組みを続けていきましょう。

### 平成17年の鹿屋地区内の水質調査結果について

鹿屋地区内の河川等や地下水については、水質改善に取り組みが必要があり、これまでも市民と行政が一体となって様々な水質改善への取り組みを行ってきました。

今回まとまった平成17年の水質調査結果では、大部分で環境基準(健康や生活環境を守っていく上で望ましいとされる値)を満たしていましたが、一部で基準を満たさない結果も見られました。

### ●河川

市と国では、市内を流れる河川と排水路で、河川の水質状況を知る指標の一つであるBODの値を毎月調査しています。(図1・表1参照) BODとは、微生物が汚れを分解するときに必要な酸素量のこと、河川が汚れているほど値が高くなります。

市内を流れる河川には、流域での水の利用状況等により河川ごとにBODの値による環境基準が設けられています。

### ●調査結果

肝属川全体の水質を算出する

ための4つの環境基準点の一つである河原田橋では、年間平均で環境基準を満たしていましたが、月別では2度環境基準を上回る値が検出されました。これは、肝属川両岸や笠野原台地にある住宅や事業所等からの排水がこの区間に流入することが原因と考えられます。

### ●地下水

市では、平成10年から地下水の水質状況を知る指標の一つである硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素の濃度を市内50地点で定点調査しています。

硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素とは、窒素肥料や家畜のふん尿工場排水に含まれる窒素が微生物に分解されて生成されるもので、飲料水や食物などを經由して多量に摂取した場合の人体への悪影響等が報告されていることから、環境基準は1リットル当たり10ミリグラム以下と一律に決められています。

### ●調査結果

肝属川上流東部(笠野原台地側)、大始良川北部(鹿屋原台地)など6地点で環境基準を上回る値が検出されました。これは、広大な農地を利用した農業活動や、過去に畜産業で